

カラー 特集	2
第15回アジア競技大会	
カラー ハイライト	4
平成18年度後期日本リーグ千葉大会	
カラー ハイライト	6
第3回全日本学生選抜選手権大会	
カラー ハイライト	8
第3回村上会オープンラージボール大会	
グラビア 特集	10
第15回アジア競技大会	
大会ハイライト	12
第3回全日本学生選抜選手権大会	
大会ハイライト	14
平成18年度後期日本リーグ千葉大会	
話題と展望	17
平成18年度全日本選手権大会	
日本の肖像	18
小枝 至(日産自動車共同会長)	
アスリートファイル	20
孫博(大正大学)	
ベルギー便り	23
清水広記(コベルコクラブ)	
ニッタク講習会	26
近藤欽司、藤井基男、藤井弘三	



11月25日、ホテル・グランシエール花巻で行われた花巻市卓球協会創立60周年記念祝賀会

この人のこの言葉	28
藤井基男(卓球愛好家)	
練習のヒント	30
織部幸治(ITS三鷹代表)	
新・中学生のための技術講座	32
田村明人(元群馬県中体連委員長)	
気ままにタイムアウト	34
佐藤正喜(日産自動車監督)	
各地ラージボール大会	45
卓球部紹介	47
チェリークラブ(東京)	
第5チャンネル	36
ピンポン東西南北	38
各地レポート	39
みんなのコーナー	48
編集室	48

◆ ニッタクのHPが12月1日から英語でも見られます。http://www.nittaku.comへ ◆

Message

新年あけましておめでとうございます。
 本年もニッタクニュースを宜しくお願い申し上げます。
 昭和22(1947)年10月に第1号が創刊された「ニッタクニュース」は、今年60年を迎える。
 人間で言えば、還暦である。干支が一巡し、起算点となった年の干支にふたたび戻ったことになる。
 今回は、創刊号の発刊の辞を紹介したい。
 「大衆の卓球という理想へは道遠く、多くの困難を包みながらも、卓球の普及はまことに目覚ましいではありませんか。
 この純真な幾百万の卓球人楽しく卓球を味わってもらいたいと考えたら、困難はどうしても必ず打開しなければなりません。その一つである用具の点も材料関係者

と加工関係者と、そして卓球人の相互認識によれば必ず打開できると思います。

この三者間の理解のために、私の立場は最も適当な中継者であると信じております。また、卓球と卓球人に心からの親愛の情を感じております。これが一業者の分際もわきまえず、あえてこの小パンフレットを発刊するしだいであります。

温かな目で見守って下さい。そして、このささやかな努力が実を結んだ時には拍手をしてやって下さい」

(昭和22年8月15日 向原・配)

卓球をやりたいくても用具がない、また、卓球界発展のために大きな挑戦をする、ということが伝わってくる。初心に帰り、卓球界発展のために尽くしたい。(片野)